

いわて銀河鉄道沿線地域等活性化協議会

平成21年3月23日設置

概要

★IGRいわて銀河鉄道は、沿線人口の減少等による利用者の減少や寝台特急の減便等により経営状況が悪化していることから、戦略的かつ体系的に事業展開を図り、持続的運営を図る必要がある。

このため、ニーズ等把握調査、ICカード導入可能性調査等を実施するとともに、利用者利便の向上や利用者増加のための施策を検討する。

○IGRいわて銀河鉄道の現況

- ・経営区間 盛岡～目時間82km
- ・駅数 17駅(有人15駅、無人2駅)
- ・JR東北本線、JR花輪線、JR田沢湖線、青い森鉄道線等と接続
- ・盛岡駅、二戸駅等主要駅で路線バス及び長距離バスと接続

○IGRいわて銀河鉄道の課題

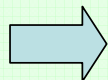
- ・利用者の減少や寝台特急の減便により、急速に経営状況は厳しくなっている。

○調査の主な内容

- ・ニーズ等把握調査
- ・ICカード導入可能性調査
- ・沿線観光ルート検討調査

○地域公共交通総合連携計画の構想(予定)

- ・利便性の向上
- ・交流の拡大



健全経営の維持確立

